

宣言文

鎌倉市フェアトレード宣言

私たちの生活を支える商品には、開発途上国で生産されているものも少なくありません。国際化や流通の発達は、私たちの生活を便利にする一方で、経済格差や環境問題、紛争などの国際課題を引き起こす要因ともなっています。

開発途上国の原料や製品を正当な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指すフェアトレードを推進することは、持続可能な社会の形成や国際課題の解決に貢献するものであり、市民憲章に「平和を信条とし、世界の国々との友好に努める」と掲げる鎌倉市の責務でもあります。

日々の消費行動は、世界の人々、社会、環境に影響を及ぼす選択であり、その影響をしっかりと考え、行動することは、私たちの生活の質の向上につながるとともに、世界に誇れる鎌倉を次世代につないでいこうと願う私たちの役割です。

鎌倉市は、フェアトレードを支持するとともに、「一人の 100 歩より、100 人の一歩が世界を変える」と信じ、市民や事業者と連携しながら、まちぐるみで推進することを宣言します。

令和 6 年（2024 年）10 月 29 日

鎌倉市長 松尾 崇